

特別活動学習指導案

題材名：「職人」とは

授業日時 2019年8月30日（金）第3校時

〔(1)ーウ 学校における多様な集団の生活の向上〕

授業学級 2年C組

授業会場 2年C組教室

授業者

指導者

(1) ねらい

「職人」になるためには個人としてどのように行動していけばよいのかを具体的に決めることができる。

(2) 授業のポイント

- ・学級目標である「職人」になるためにクラスで出された「職人」のイメージを分類する。
- ・自分がこれから「職人」になるためにどのように行動していけばよいかを決め出す。

(3) 展開

過程	学習活動	◇教師の指導・援助 評価	時間
活動の開始	自己の見返し 1. 学級目標「職人」の達成に向けて、今個人として取り組んでいることを振り返る。	◇生徒自身が今取り組んでいることについて子どもたちに聞き、発表してもらおう。 ◇どのような行動をしているのかを聞いた後で、その行動はどのような職人像を目指してやっているのかを聞く。	5
		【議題】「職人」になるためにはどのようにすればよいのだろうか。	
活動の展開	集団決定 2. 教室の後ろに貼ってある「職人」を見返し、自分たちが考える「職人」がどのように分類されるのかを班ごとに考え、全体で共有する。  3. 見つけ出したキーワードのような人を目指す中で、自分たちが頑張っていきたい活動について班で話し合い、クラスで共有する。	◇教室の後ろに貼ってある「職人」をまとめたものをプリントとして班に1枚ずつ配布する。 ◇生徒の考えた「職人」が分類できることを伝え、プリントに○をつけていく形で似ているものをまとめるように促す。 ◇各班で分類をまとめた紙を黒板に貼っていき、「職人」になるためのキーワードを全体で確認しながらまとめ、見つけ出す。	25
		◇電子黒板を使って子どもたちの意見をまとめていき、「職人」のキーワードに自分たちが近づくために、自分たちが普段の生活の中で頑張りたい活動を挙げ、クラスで共有する。	10
活動のまとめ	個の意識の高まり 4. クラス内で出た活動に対して、「職人」を達成させるために、個人として何をしていくかを具体的に決め、紙に書く。	◇キーワードの達成に向けて、個人として具体的に何をしていくのかを紙に書いてくるように促す。  【評価】学級目標の「職人」にあるキーワードを考え、達成のために何をするのかを具体的に決めることができる。 (発言・ワークシート)	10